

鶴岡高専地域連携センターの活動をお知らせいたします「地域連携センターニュース」。今年もいち早くフレッシュな情報をお伝えできるよう、年2回発行いたします。今回の「地域連携センターニュース vol.9」では、平成30年度上半期の活動を中心にご紹介いたします。

Topic1

市民サロン全3講を開催しました

市民サロンとは、鶴岡高専技術振興会と本校地域連携センターが共催で開催し、本校と地域内研究機関等の研究者・技術者を講師に、各専門分野の最新情報をわかりやすく提供する市民講座です。今年度も各講座に多くの皆様からご参加いただきました。

<第1講>みんなで創造する庄内の食文化ー食の理想郷へー 8/29(水)開催



レストラン ロアジス 最高顧問の太田 政宏 氏から『「食の都庄内」と庄内の洋食』と題して、酒田フレンチについてお話いただき、庄内のシェフを育成する活動や小学校での食味教室、一般の方向け料理教室など、幅広い活動についてご紹介いただきました。

本校からは、化学・生物コースの飯島 政雄 特任教授が、『絹を食べれば元気になる』と題して講演を行い、鶴岡の伝統文化でもあるサムライシルクに触れ、絹を食品素材として使用する工程や製品例、絹タンパク質の加工技術について説明を行いました。

<第2講>みんなで想像する心の風景ー歴史と英文学から見える世界ー 9/26(水)開催

元山形県立高等学校 校長 山田 陽介 氏から『続・西郷南州と庄内』と題してご講演いただき、明治という新しい時代の中で続けられた、西郷と庄内の心の交流を幾つか取り上げ、西郷の人物像を探りました。

本校からは、基盤教育グループの菅野 智城 講師が『時代を超える英詩の魅力ーミルトンからロマン派へ』と題して講演を行い、18世紀後半から19世紀前半まで活躍したロマン派詩人の紹介、彼らに大きな影響を与えたジョン・ミルトンの魅力についてご紹介しました。



山田氏

菅野講師

<第3講>みんなで創造するこれからの健康ー安全な動きと医療・介護を知ろうー

10/30(火)開催



(株) 瀬尾医療連携事務所 代表取締役 瀬尾 利加子 氏から『健康なうちに知ると困らないー医療と介護の仕組み教えちゃいますー』と題し、入院や介護・退院後の暮らし等、様々な場面で困ったときに相談する機関や種類、またその調べ方をご紹介いただきました。

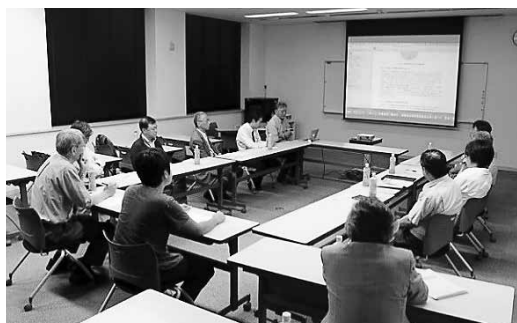
本校からは、情報コースの三村 泰成 准教授が、『自分の身体を動かして力学原理(動作原理)を体感してみよう』と題して講演を行い、立つ・立ち上がる・歩く・跳ぶ・走る等の動きについて、実演を交えながら力学的視点から説明しました。



イブニングセミナーとは、鶴岡高専技術振興会と本校地域連携センターが共催で開催し、鶴岡高専技術振興会会員企業及び地域企業の経営者・技術者に向けて、新規事業の創出、技術革新を目指した技術管理手法を提供し、講演後には、講師とのディスカッションを通して具体的手法の創出を目指すものです。

＜第1回＞ 10月5日（金）開催

（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 大澤 敦 氏にお越しいただき、『静電気リスクアセスメント手法』と題してご講演いただき、リスクアセスメントの重要性や実施支援ツールのご紹介、また、静電気着火リスク分析の手順等、具体的な手法についてご説明いただきました。

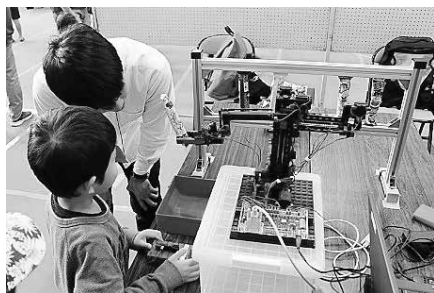


＜第2回＞ 10月22日（月）開催

（国研）物質・材料研究機構 上席研究員 森 利之氏にお越しいただき、『超高効率発電を目指す固体酸化物形燃料電池材料高性能化研究』と題してご講演いただき、「協働」研究の重要なポイントや目指すべき連携のあり方について、また実際に本校と行っている燃料電池の研究についてもご紹介いただきました。



●つるおか大産業まつり 2018 10/13(土)～14(日)



作るバイオマスコップ」を出展しました。

今年は二日間とも天気に恵まれ、子ども達を中心にたくさんの方々に本校4研究室の体験を楽しんでいただきました。

鶴岡市小真木原公園（朝陽武道館）で「つるおか大産業まつり2018」が開催され、1日目は、保科研究室の「電気と磁気の手〜モーターを作ろう〜」と小寺研究室の「化学からはじまるエネルギー、医療、食器」を出展し、2日目は小野寺研究室の「特命！ロボットアームで奪取せよ!!」、安齋研究室の「作ってみよう！米ぬかで



●さかた産業フェア 2018 10/27(土)～28(日)



今年は、酒田市農林水産まつりと同時開催として、酒田市国体記念体育館で「さかた産業フェア2018」が開催されました。本校からは、1日目に矢吹研究室が「低価格・低消費の独立電源式水位計の紹介」を出展し、2日目に宍戸研究室が「摩訶不思議！ふれずに動く魔法のUFOキャッチャー！」を出展しました。今年もたくさんの方にご来場いただき、大盛況に終わりました。



CO-OP教育とは、企業と連携して行われる中長期の就業体験プログラムや、企業と高専との共同研究を通じて総合的な就業能力を身に付けた学生を育成する共同教育プログラムです。

実施企業	
スズモト(株)	鶴岡市
(株)高研	鶴岡市
(株)タカハタ電子	米沢市
東北エプソン(株)	酒田市
山形エスシーエス(株)	酒田市

CO-OP事前教育 本校の教員を講師とし、実際の就業を前に、図面の見方や工具の使い方、安全工学などを学習する機会です。8月8日(水)に実施しました。

CO-OP教育 8月13日(月)から9月24日(月)までの夏期休業期間中のおよそ2週間に亘り、学生6名(本科3年生5名、本科4年生1名)が地元企業5社において就業しました。学生はそれぞれの企業で、新製品立ち上げ試験、生産設備設計及び制御、金型製造といった様々な業務に携りました。学校で既習の知識と、企業で新しく得た知識とを融合することができ、有意義な就業となりました。



【就業の様子】左から(株)タカハタ電子、山形エスシーエス(株)、スズモト(株)

地域企業訪問研修とは、本校卒業生が企業技術者として活躍している地元企業を訪問し、現役企業技術者と懇談する機会を設けることで、実社会での企業人としての心構えなどを研修させる取り組みです。鶴岡高専技術振興会と共催しています。

本年度は10月まで県内6社の企業を訪問しました。会社概要説明や工場見学、鶴岡高専OB・OGとの懇談会が行われました。学生から質疑応答もなされ、地元企業について理解を深める良い機会となりました。10月以降も、引き続き企業への訪問研修を計画しておりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

訪問日	訪問先企業	
6月27日(水)	(株)トガシ技研	鶴岡市
7月2日(月)	(株)アライドマテリアル	酒田市
	酒田共同火力発電(株)	
9月28日(金)	松岡(株)	鶴岡市
10月16日(火)	(株)鶴岡光学	鶴岡市
10月24日(水)	(株)高研	鶴岡市



【研修の様子】左から酒田共同火力発電(株)、(株)アライドマテリアル、(株)トガシ技研

第3回 高専生サミット

9月13日（木）～15日（土）に鶴岡メタボロームキャンパス レクチャーホールを会場に、第3回高専生サミット on KOSEN Science and Technologyを開催しました。高専生サミットは、本科1～4年生（低学年）の学生が、バイオ・材料、それらと融合した機械、電気、情報を含む科学と工学分野の研究発表を行うイベントです。

今回は全国7高専56名の学生とニーアンポリテク（シンガポール）

からの留学生20名が参加し、日頃の研究成果の発表および交流会やワークショップを通して、高専間・国籍を超えた交流を深めることができました。

今回から、鶴岡高専技術振興会会員の企業様へご協賛をお願いし、15社からご協賛いただきました。来年以降も高専生サミットを続けて参りますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。



産学官連携セミナーin 鶴岡

9月25日（火）、26日（水）の二日間、鶴岡市と産業タイムズ社が主催（後援：本校、鶴岡高専技術振興会）する「産学官連携セミナーin鶴岡」が行われ、本校の学生が参加しました。



意見交換会の様子

25日は、4名の講師による電気デバイス関連産業の最新市場動向等のセミナーを聴講しました。26日は、本校学生限定のソニーセミコンダクタマニュファクチャリング山形TEC工場見学が行われ、半導体事前教育、会社概要説明、工場見学、最後にはOBの方と意見交換が行われました。



セミナー聴講の様子

今後の活動予定・ご案内

実施予定	イベント内容
11月19日（月） 18:30～20:00	第3回イブニングセミナー 場所：鶴岡メタボロームキャンパス大会議室 「ドローン空撮による水稻の生育調査と活用事例紹介」 (株)アイエスピー東北 取締役 岩佐 浩 氏
11月20日（火） 18:30～20:00	第48回産業技術フォーラム 場所：酒田勤労者福祉センター研修室 「食と健康－活性酸素と戦う食材とは？」 山形県立産業技術短期大学校 校長 尾形 健明 氏
11月26日（月） 13:00～16:40	K-ARC シンポジウム 2018 場所：鶴岡メタボロームキャンパスレクチャーホール 「科学で解き明かす食と健康」
12月7日（金） 18:30～20:00	第49回産業技術フォーラム 場所：庄内産業振興センター研修室 『日本の教育の現状と課題－山形から新しい人づくり』 公益財団法人山形県産業技術振興機構 理事長 結城 章夫 氏

編集・発行

■鶴岡高専地域連携センター

〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田 104

Tel：0235(25)9453

E-mail：techno@tsuruoka-nct.ac.jp

■鶴岡高専技術振興会（（公財）庄内地域産業振興センター 内）

〒997-0015 鶴岡市末広町 3 番 1 号

Tel：0235(23)2200

E-mail：info@shonai-sansin.or.jp